



2015年9月16日

10月1日からの「国慶節」に向けて、外国人旅行客の利便性をアップ！ **セブン・イレブン、イトーヨーカドー全店にて** **『銀聯カード』※1 が利用可能に**

セブン&アイ・ホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：村田 紀敏）は、10月1日（木）からの「国慶節」※2の大型連休に合わせて、『銀聯（クレジット）カード』の利用店舗を全国のセブン・イレブンとイトーヨーカドー全店に大幅に拡大いたします。

昨年10月、外国人旅行客を対象に免税品目が大幅に拡大されたことに伴い、当グループでは『免税サービス』を順次開始してまいりました。サービス開始以降、大変多くの外国人旅行客にご来店いただいております。中でも、中華圏からの旅行客のまとめ買いが急増しています。そこで今回、さらなる日本国内での利用拡大を見込み、圧倒的な拠点数を誇る、セブン&アイグループでの『銀聯カード』の利用可能店舗を一気に拡大し、外国人旅行客の利便性をさらに高めてまいります。

政府観光局より、2015年度1月～7月の訪日客数が早くも1,000万人を突破したと発表される等、今後も益々多くの外国人旅行客の訪日が見込まれております。セブン&アイグループでは、より便利で魅力ある商品やサービスの提供を通じて、多様なお客様ニーズに対応してまいります。

※1 『銀聯カード』は、中国国家主導で設立した金融機関連合「中国銀聯」によって提供されるオンライン決済システムが付与されたキャッシュカード、あるいはクレジットカードのことをいう。

※2 『国慶節』とは中華人民共和国の建国記念日。10月1日。

<サービス概要>

◆利用開始日時／店舗数（8月末現在）

- ・セブン・イレブン：2015年10月1日（木）午前7時から／全国18,092店舗
※クレジットカード対応機能のみ導入
- ・イトーヨーカドー：2015年9月29日（火）開店時から／全国184店舗
※デビットカード対応機能は既に2014年9月から順次各免税店舗等152店舗に導入済
今回はクレジットカード対応機能を新たに導入

（参考）

- ・そごう・西武は、2008年より都内近郊店舗をはじめ順次導入。現在14店舗にて利用可能。
10月より順次、新たに2店舗に導入し、計16店舗にて利用可能となります。
※デビットカード対応機能・クレジットカード対応機能の両方を導入



銀聯(デビット)



銀聯(クレジット) ※ホログラム有

以上